



## どのような未来を目指すための事業か

生活に密着した道路網の利便性を向上するため

道路を拡幅しました

### 地元の声

- ・道路の幅員が狭く、車両がすれ違うときに危険を感じる。(道路利用者)
- ・国道が災害で通行止めになってしまった時に迂回する道路がないと心配。(地元住民)

#### 事業前

- ◆未舗装のうえ道幅も狭く、車両のすれ違いが困難なため、円滑な運行に支障がありました。



整備前の状況

#### 事業後

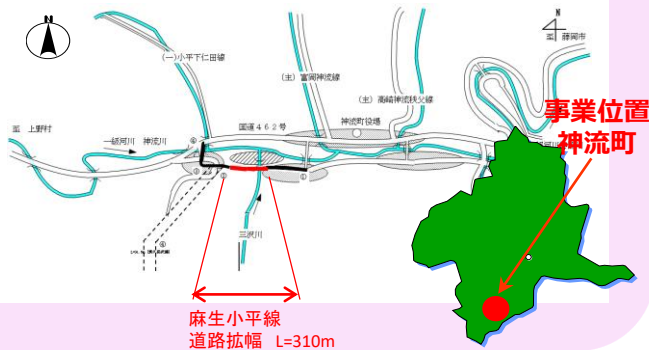
- ◆道幅を広げ、車両のすれ違いを容易にすることで、円滑な通行空間を確保しました。



整備後の状況

#### 事業の概要

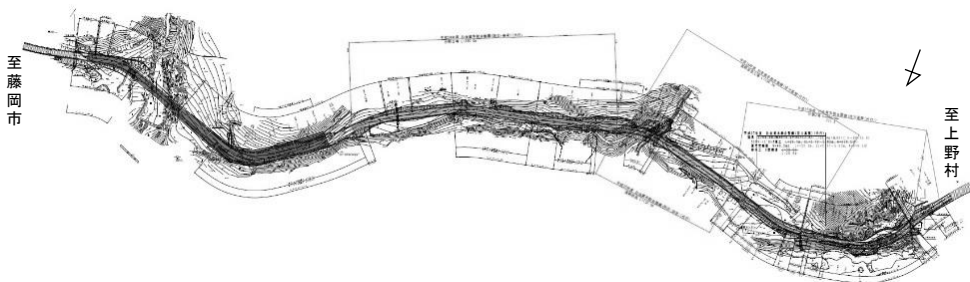
- 事業箇所：神流町森戸
- 事業内容：道路拡幅 延長 310m 道路幅 5.0m
- 事業期間：平成30年度～令和4年度



## 事業の進捗状況 (令和4年度完了)

### 今、何をしているか

令和4年度にて、全区間の工事が完了しました。これにより森戸地区から小平地区への利便性が向上しました。



#### 事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了